



平成 23 年 4 月 28 日

各 位

会社名 J B C C ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田 隆司  
(コード番号 9889 東証第一部)  
問合せ先 管理担当 岸本 肇  
( T E L 0 3 - 5 7 1 4 - 5 1 7 1 )

### 平成 23 年 3 月期 業績予想との差異に関するお知らせ

平成 22 年 4 月 30 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の予想数値と比較して、本日公表の通期決算値において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	83,000	1,500	1,500	550	30.97
実績値 (B)	82,250	1,251	1,314	206	11.93
増減額 (B - A)	△749	△248	△185	△343	—
増減率 (%)	△0.9	△16.5	△12.4	△62.5	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	78,833	1,100	1,156	145	8.18

#### 2. 差異の理由

売上高につきましては、ハードウェア及びソフトウェアといったシステム製品の販売が伸長したものの、S I ビジネス及びサービスビジネスの受注に苦戦したこと、ならびに年度末における東日本大震災発生によるお客様意思決定プロセスや検収の遅延、出荷障害などの影響もあり公表数値を下回りました。

営業利益及び経常利益につきましては、原価低減ならびに販売費及び一般管理費の削減にグループを挙げて取り組みましたが、とりわけ収益性の高い S I ビジネス及びサービスビジネスの売上未達などの影響もあり、公表数値を下回りました。

また、当期純利益につきましては、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 2 億 7 百万円、投資有価証券評価損 1 億 15 百万円など総額で 4 億 59 百万円の特別損失を計上した結果、公表数値を下回りました。

なお、期末配当につきましては、平成 22 年 4 月 30 日に発表いたしましたとおり、1 株当たり 12 円 50 銭を配当いたします。

以 上